

「FENCE-Pro」で情報漏洩防止を実現、総合的なセキュリティ対策に踏み出す

銚子市を中心に千葉・茨城両県の24市10郡に44支店を持つ銚子信用金庫は、極めて重要である情報漏洩を防止するためのセキュリティ対策として、富士通ビー・エス・シーのファイル暗号化ソフト「FENCE-Pro」を導入。これによる同信金内のセキュリティ意識の高まりをステップに、セキュリティポリシーの策定を行った。情報セキュリティ対策を充実させることで、地域に密着し、顧客により信頼される金融機関へと、一層の飛躍を目指している。



銚子信用金庫
事務開発部 部長
加瀬 三男 氏



銚子信用金庫
事務開発部 次長
松岡 明夫 氏

ユーザーが意識せずにファイルを暗号化

90年余の歴史を有する銚子信用金庫は「地域と共に歩む」をモットーに、長年にわたって築いてきた顧客とのつながりを維持し、よりきめ細かなサービスを提供するためにITの活用を進めてきた。その結果、渉外担当者が顧客を1軒1軒訪問して得た情報とシステムに蓄積された情報が一体化され、具体的な顧客情報が蓄積されている。万一これらの情報が外部に漏れた場合、金融機関としての信用を失うだけでなく、顧客にも取り返しのつかない損害を与えてしまう。そこで同信金では、「システムの運用とセキュリティは常に表裏一体で考える」という視点に立って、情報の漏洩を防ぐための仕組み作りに着手した。

「ガード対象を日常的に利用するフロッピーディスク(FD)に絞り込んで、ユーザーがまったく意識せずにファイルを自動的に暗号化する仕組みが必要だと考えました」と事務開発部次長の松岡明夫氏は語る。SIを担当している富士通ビジネスシステムから富士通ビー・エス・シーの紹介を受けた同信金では、具体策の検討に入り、2002年

5月に富士通ビー・エス・シーのファイル暗号化ソフト「FENCE-Pro」を導入した。

銚子信金では長年職員がFDに文書を保存して業務を行っており、従来の資産が膨大なFD上に存在する関係もあって、FDを自動暗号化設定して利用することにした。こうして、現在、本支店の合計320台のPCにFENCE-Proが導入され、FDでのデータの持ち出しは自動的に暗号化され、万一FDが外部の手に渡っても情報が漏れる心配はない。「FENCE-Pro導入の決め手は、ユーザーに意識させずに暗号化でき、コストもそれほど高くなかったことです。ユーザーが意識しないと暗号化できないツールでは、悪意のある情報持ち出しには効果がありませんし、またいくら万全の対策が可能でも莫大な投資が必要になるのでは実行に移すことはできません」と事務開発部部長の加瀬三男氏は語る。

情報漏洩対策を契機にセキュリティ意識の向上を実現

一方、日常業務の中では行政や顧客などに暗号化されていないFDを渡したり、行内で平文のFDを参照することもある。そのため、暗号化解除申請をグループウ

エアのワークフローを通してだけ受け付けるようにしている。こうすれば、解除履歴はすべて記録され、万一の場合には追跡が可能だ。申請を受理すると、営業店へはリモート、本部内は事務開発部員が直接出向いて暗号化設定を解除、申請された処理終了時には暗号化設定を復元するのである(図)。

今まで、ともすれば仕事熱心な職員ほど、FDにデータを移して持ち帰り、自宅で仕事をするケースが多かった。こうした行為の中に、セキュリティを脅かす大きな要因が潜んでいるが、FENCE-Proで持ち帰りは一切不可能になり、大きな危険要因が取り除かれた。「今まで通りにやりたいという声が出ると思ったのですが、皆すんなりと納得して、職員が日常業務の中でセキュリティ意識を高める大きな契機になりました(加瀬氏)運用上、セキュリティは特に一刻を争うことが多いので、ベンダーの素早いレスポンスがとても重要です。富士通ビー・エス・シーは、問い合わせるとすぐに返事が来るので、大変助かります。セキュリティポリシーを策定して、これから運用していくわけですが、富士通ビー・エス・シーにはセキュリティ面でのトータルなサポートを期待しています(松岡氏)。

FENCE-Proを出発点に、金融機関としての総合的なセキュリティ対策を講じようとしている銚子信金にとって、富士通ビー・エス・シーへの期待はますます高まろうとしている。

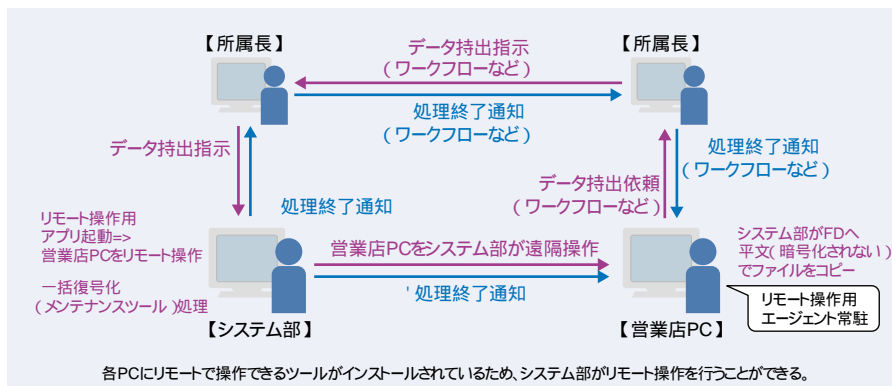


図 ワークフローによる解除申請とリモートによる暗号化解除、再設定の流れ

お問い合わせ先

富士通ビー・エス・シー

〒141-8581 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎 イーストタワー11F

TEL:03-5740-3231 FAX:03-5740-3200

E-mail: spinfo@bsc.fujitsu.com

<http://www.bsc.fujitsu.com/>